

F ドリーム平塚 120 分耐久

規則書

2022 年 1 月 21 日



規則書

F. ドリーム平塚は、皆様にカートの耐久レースをお楽しみ頂きたい。と、願いを込めて耐久レースイベントを開催しております。耐久レースイベントは、参加される皆様に「チームワーク」を競い合うことの出来る「舞台」を提供し、安全に「モータースポーツの楽しさ・おもしろさ」「スリル・スピード感」「レーシングドライブ」を身近に体験していただくために開催されます。

ルールやマナーを守るということは大切な事です。耐久レースイベントはF. ドリーム平塚の定める耐久レース規則書に基づいて開催されます。レースは「ゲーム」であり、「遊び」であるということを知り出来る方、心身共に健康な方、勝敗よりも「安全」と「楽しさ」を追求出来る方、遊び心を十分に持ち合わせている方、「怒ってはならない」ことを守れる方ならどなたでも参加できます。耐久レースイベントは「楽しくレースをしよう」をスローガンとして開催されます。順位よりもレースを楽しめた方が真の勝利者となるはずです。参加者の皆様には互いに切磋琢磨し交流を深め、カートライフがすばらしいものとなれば幸いです。

参加資格

- F.ドリーム平塚で走行経験があり、35秒以上で走行出来る方ならどなたでも出場可能。
- 規則書を理解し守れる方。
- 運転免許やカートライセンス等は必要ありません。満18歳未満の方は保護者の同伴が必要です。
- 参加者は、自分の行動や同一チームの選手・ピットクルー・応援団等の行動について責任を持てる方に限ります。
- マナーを守れる方に限ります。イベント参加にふさわしくない方（レベルが合わない、ルールを守らない、マナーが悪い、他人に迷惑をかける方等）は、参加をお断りする場合があります。
- 1チーム2名～の参加とします。
- F.ドリーム平塚が参加を認めた方。

タイムスケジュール及び内容

8時30分～ 受付・ドライバー重量計測

- ・ 事前にご予約されたチームの方は申込用紙をご記入の上、参加費を添えてフロントまでお持ちください。
- ・ 当日参加はエントリー数に空きがある場合のみ受け付けますので、受付スタッフまでご相談ください。
- ・ 1チームのドライバーは2名様～となります。
- ・ 受付の済んだチームからコースコンディションチェックとして、9時よりコース内を歩いてチェックできます。(コース内での、喫煙・飲食は禁止です。)
- ・ 走行するドライバーは走行する際の服装、装備を準備し、重量計測をしてください。

9時20分～ ドライバーズミーティング

- ・ 当日のスケジュール・ルールの説明・注意事項・車輛抽選(くじ引き)等を行ないます。
- ・ 各チームのドライバーは必ず全員参加してください。

10時00分～10時20分 練習走行・予選走行

- ・ 車両抽選で決まった車両で走行いたします。
- ・ 練習走行・予選走行は合わせて10分間の走行となります。
- ・ 前半5分間はウォームアップ走行です。
- ・ 残り5分間がTTです。ウォームアップ走行・TTは時間を区切らず連続走行です。
- ・ TT開始の合図は、コントロールラインでグリーンフラッグを振動させます。
- ・ 故意にスロー走行した場合は、ペナルティーの対象となり、最後尾スタートになります。
- ・ ※練習走行、予選走行ともに、ウエイトの搭載が必須となります。
- ・ ※練習走行、予選走行共にドライバーチェンジの枠数は5台までとします。
- ・ 6台目となってしまった場合、前の車両が動くまでストップラインでお待ちください。
- ・ ※練習走行、予選走行は60秒間のピットストップをせず、ドライバーチェンジが可能となります。

10時30分～12時30分 FINAL（120分）

- ・ 時間内の走行周回数とゴールラインの通過順序で順位を決定します。
- ・ トラブルにより、レースが中断した場合、決勝レース成立の条件はレース進行80%（96分）とし、レースが成立していた場合、延期・中止はおこないません。
- ・ フォーメーションラップの後、スタートは原則的にグリットスタートでおこないます。シグナルはレッドシグナルが全て点灯した後、レッドシグナルが消えたらスタートです。
- ・ ドライバー交代は6回以上を義務とします。
- ・ PITはレース終了5分前でクローズとします。
- ・ レースの競技終了の合図は、チェッカー旗で合図されます。チェッカー旗が振られている時にコントロールラインを通過した車両は減速し、低速走行しながらピットロードに戻ってください。また、規定された時間を経過しても、チェッカー旗が表示されるまでは競技終了とはなりません。
- ・ チェッカーを受けた後は全車ピットインし、オフィシャルの誘導に従ってください。
- ・ FINALのスタートドライバーはTTで走行したドライバー以外とします。
- ・ レース終了後、入賞した3チームに関しては、ドライバー重量計測を行います。受付の段階で計測した重量より1kg少なかった場合、該当チームの総周回数より、1周減算し、その後の順位を公式結果とします。
- ・ 決勝レース中はストップラインを超えたピット右側（進行方向に対し）は、原則クローズとします。通過可能車両はペナルティの対象となった車両やスペアカーに乗り換えたなどのオフィシャルが右側通過を許可した車両のみとなり、オフィシャルが通過を認めていない車両に関しては、結果より10周減算が最終結果となります。

12時40分～表彰式

- ・ 表彰式は2階表彰台でおこないます。

ドライバーの装備について

- ・ ヘルメット（半帽、耳・後頭部が隠れないもの、シールドが無いものは禁止とします。）
- ・ グローブ（カートの運転に適さないもの、指先が露出してしまう物は使用できません。）
- ・ 長袖・長ズボン（私服で参加する事ができます。丈の長い上着など巻き込んでしまう可能性がある服での参加は出来ません。長袖の袖まくりは禁止とします。）
- ・ レインコート（雨天時使用する場合はカートの運転に適したものをご使用ください。上着の丈が長いものは使用できません。レインコートのレンタルはありませんので、必ずご持参ください。）

競技中のドライバー交代について

- ✓ ドライバーは第2ヘアピン通過後、後方を確認し、コースの左寄りを走行してください。
- ✓ ピットロード入口手前約20m付近より片手を高く挙げ減速し、後続の車両にピットインする合図をしてください。
- ✓ ピットロード進入後はさらに減速し、徐行走行をしてください。

- ✓ ピットロード中央の停止線直前で必ず一時停止し、その後ドライバー交代専用枠まで走り枠内に停車、エンジンを停止してから降車してください。
- ✓ ドライバー交代専用枠は、ピットロード出口寄りの枠から使用し、そこに他の車輛が停止していれば、その後方の枠を使用してください。(※練習・予選走行に限る)
- ✓ すぐに走行を再開しないチームはドライバー交代専用枠に車輛を停止したままにせず、コースオフィシャルに声をかけ指示に従ってください。
- ✓ 交代するドライバーは走行準備をして車輛に乗車してください。走行姿勢が整ってからエンジンを始動し、ピットロード内（特に後方）の安全を確認してから走行を開始してください。(尚、発進する際に、チーム員は車輛を押ししたり引いたりして、発進のサポートをしてはいけません。)
- ✓ ピットロード出口よりコースに合流する際は、停止線直前で必ず完全に停止し安全を確認し、片手を高く挙げコース上を走行する車輛にコースインの合図をしてください。その際コース上を走行する車輛を優先とし、その進路を妨げてはいけません。
- ✓ 決勝レース時はピットロードドライバー交代枠（1カ所）以外のドライバー交代はできません。仮に、枠がいっぱいの場合、1番目の車輛が走行を開始するまでは後方で停止をし、お待ち下さい。
- ✓ ピットロードは、右側車線を優先とし、走行を開始するドライバーはピットロード内（特に後方右側）の安全を確認してから走行を開始してください。
- ✓ ピットロード内は、追い越し禁止です。
- ✓ 続けて同じドライバーが走行する事は禁止です。
- ✓ FINALでは、最低6回のドライバー交替が義務です。
- ✓ ピットロードドライブスルーの際、ドライバー交替は禁止です。
- ✓ PITはレース終了5分前にクローズ致します。

60秒ピットストップ

- ・ドライバーチェンジで、ピットインした際は必ず60秒間のピットストップとなります。
 - ・走行終了したドライバーがタイマーをスタートしてください。
 - ・ドライバーチェンジの際のウエイトの積み下ろしはご自身で行ってください。
- ※ウエイトの積み下ろしなどは場合によってオフィシャルが手伝う事もございますが、手伝った場合でも車両に不備があった場合、ピットインの対象となります。
- ・60秒以内にコースインした際はペナルティーとして、最終結果より10周減算します。
- ※チーム員がウエイトの積み下ろしを手伝う際は必ず走行したドライバーがタイマーを押した段階からとなります。
- ※走行していたドライバーはタイマーを押すまでウエイトBOXに手をかけるなどのドライバーチェンジの際の時間を短縮する行為はペナルティーの対象とします。

ウエイトハンデ

- ・80kgに満たないドライバーの方は、80kg以上になるようにウエイトを搭載します。
- ・受付時に計測した体重を元に、それぞれのドライバーに搭載ウエイトを記載した腕章を配布いたします。配布した腕章は、左腕に装着してください。

- ・ドライバーチェンジの際に、80kgになるようにご自身でウェイトの搭載をお願いいたします。搭載後はスタッフが確認を行います。
- ・女性の方は、一律60kgと換算いたします。計測希望の方は、受付時にお申し出ください。

ヘルメットをお持ちでない方は、レンタルヘルメットを持って計測します。

※満15歳未満のドライバーに関しても、同様にウェイトを積載いたします。

※ドライバー装備品込みの計量になります

(ヘルメット・リブプロテクター・グローブ等含む)

※装備品以外のウェイトは計量の対象外となります。

※不正行為が確認された場合は当該レース失格となります。






マナーについて

- ・喫煙は所定の場所で行います。
- ・他人の名誉を傷つけるような言動はしないで下さい。
- ・参加者は、自身の行動は勿論、自分のチームのドライバー・ピットクルー・ゲスト・応援団など、全員の行動についても責任をとらなければなりません。
- ・イベント開催中、またはその前後で起きたドライバー、ピットクルー、ゲスト、応援団等の損傷は自らが負うものとなります。
- ・イベント参加者の責任により発生した事故及び車輛の損害は、全て各チームの責任となります。(該当チームが修理代全額負担)
- ・イベント中他のチームの車輛と接触し自チームの車輛が破損した場合でも、その責任は自分にあるものとし、他のチーム・選手を絶対に非難してはなりません。この事を踏まえ、各自責任を持って参加してください。
- ・イベント中はオフィシャルの指示に従ってください。
- ・本イベントで発生した事故において、主催者・サーキットオーナー・運営スタッフは損害などの一切の責任、損害賠償の義務を免除されるものとします。即ち、主催者・サーキットオーナー・運営スタッフは、その職務に最善を尽くすことは勿論ですが、競技会中に起きた、ドライバー・ピットクルー・ゲスト・応援団等の負傷、車輛等の損害に対して、一切の保証責任の無いことを参加者は承知してください。
- ・スピン・クラッシュ等によりコース内で車輛が停止した場合、ドライバーは片手を高く挙げ、停止していることを後続の車輛に合図をしてください。後続の車輛が途切れるまでは片手を挙げ続け、コース上を走行する後続の車輛が途切れてからコースに復帰してください。
- ・走行中クラッシュ・コースアウトその他トラブル等により、コース内で車輛が停止し自走が出来なくなった場合、片手を高く挙げ、停止していることを後続の車輛に合図をしてください。後続の車輛が途切れるまでは片手を挙げ続け、その後、オフィシャルの指示に従ってください。
- ・走行中、ドライバーが安全に走行出来ないと判断した場合や、車輛に異常が発生した場合、片手を高く挙げ、減速することを後続の車輛に合図をしてください。同時に速やか

に減速し、他車両の走行の妨げにならないように低速で走行してピットインし、オフィシャルの指示に従ってください。

- ・ 走行中オフィシャルの指示以外ではショートカットしてはいけません。(もし危険回避・スピン・クラッシュ時・その他やむを得ず、コース外に出た場合はコースに復帰する際、必ず一時停止し片手を挙げ、正規コースを走行中の車両の進路を妨げないように、安全にコース復帰してください)
- ・ プッシング、ブロッキング、進路妨害、故意による如何を問わず衝突等、非紳士的な行為はしてはいけません。ペナルティーの対象となる場合があります。
- ・ 走行中コース上を2台以上で並走するような場合、双方ともに相手車両のラインを必ず1台分残してください。
- ・ 走行中故意に、2台以上の編隊を組んで走行してはいけません。

信号旗などについて

	黄旗	(静止) 前方に危険有り、追い越し禁止・安全確認・進路変更準備してください。 (振動) 前方に重大な危険有り、追い越し禁止・安全確認・徐行停止準備してください。
	赤旗	競技の中止の意味。追い越し・追い抜き禁止、全ての車両は安全を確認しながら徐々に完全停止の準備をしてください。
	青旗	(静止) 後方から自車両より速い車両が接近中、注意してください。 (振動) 後方から自車両より速い車両が接近中、追い越そうとしているので進路を譲ってください。
	緑旗	競技開始
	チェッカー旗	競技終了。振られた車両は速度を落とし、低速でピットインしてください。
	白黒旗	スポーツマン精神に反する行為などを行ったドライバーに対しての警告として、ゼッケンボード同時に表示します。
	黒旗	ペナルティー。指示された番号の車両はピットインしてください。
	ピットインボード ナンバーボード	指示された番号の車両は、車両・ドライバーに問題があるため、ピットインし改善してください。
	白旗	フルコースコーション。前方に重大な危険有り、全車追い越し禁止、ただちに速度を落とし、徐行走行で1位の車両を先頭に隊列を整えてください。

信号旗特記事項

PIT IN ボード

- ✓ PITIN ボードによる、車輛の修復時は原則としてドライバー交代はできません

赤旗

- ✓ 天候の悪化、計測器トラブル、クラッシュ、その他の理由でイベントを中断する必要があるとオフィシャルが判断した場合、赤旗をコントロールラインにて表示し、同時に全てのポストでも赤旗を表示します。
- ✓ 赤旗が表示されたら、全ての車輛は安全を確認しながら徐々にスピードを落とし完全停止、追い越し禁止となります。その後はオフィシャルの指示にしたがってください。
- ✓ 天候の悪化によりイベントが中断された場合、オフィシャルはイベントを短縮、中止、延期することができる。短縮、中止される場合は、イベント中断の合図が出された周回の、前の周回終了時点の順位を公式結果とします。
- ✓ レース成立の条件は、決勝レース走行時間80%(96分)とします。
- ✓ 決勝レース中の赤旗中断後に走行を再開する場合がございます。
その場合は、イベント中断の合図が出された周回の順位を元にグリッドスタートもしくはローリングスタートで再開を致します。

白旗

- ✓ 白旗は、何らかの理由でコース上に危険がある場合に表示されます。
- ✓ オフィシャルがコース上の安全を確認するまで全車徐行走行となります。
- ✓ 全車徐行走行については現時点でのトップのドライバーが片手を挙げ、その車両が先頭で徐行走行を行なってください。
- ✓ 先頭車両がわからない場合は、電光掲示板・ピットロード中央で確認できます。
- ✓ 徐行走行中は、追い越し禁止となります。
- ✓ 白旗解除については、競技長の判断によりコントロールラインでレース再開のグリーンフラッグが振られます。グリーンフラッグを通過するまでは追い越し禁止となります。
(並走も不可)
- ✓ 尚、白旗表示中は競技長の判断によりピット出口をクローズすることもあります。

白黒旗

- イベント中、累積2回の警告を受けた場合、ピットロードドライブスルーとなります。
- 白黒旗提示の場合はピットに入る必要はありません。

黒旗

イベント中、規則違反があった車両に対して、オフィシャルは黒旗とゼッケン番号を表示します。指示を受けた車両は直ちにピットインし、下記の手順でペナルティーを受けてください。

1. ペナルティーはピットロードドライブスルーとします。
2. ピットロード内は安全最優先としピットロード中央の停止線直前にて車両を停止してください。
3. 周囲の安全を確認してからピットロード出口で停止し、コースに復帰してください。
4. ペナルティーが出された車両に関して、ドライバー交替はペナルティーの消化にはなりません。
5. 黒旗が提示される前にドライバー交替を行った場合は次走者にペナルティーを科します。
6. 5回目のペナルティーで失格となります。

ペナルティーについて

ペナルティーは規則に従い、皆様に心からレースを安全に楽しんでいただく事が本イベントの主旨です。参加される皆様の中に、規則を守らない方がいるとすれば不公平であり、規則に従いレースを楽しんでいる方々に不愉快な思いをさせてしまいます。よって主催者は、規則を遵守しない車両・チームに対してペナルティーを科します。疑わしき行為に対しても、基本的にペナルティーの対象とします。本イベントの主旨を十分に理解して下さい。

ペナルティーに該当する行為

- ✓ 耐久レース規則違反
- ✓ マナー違反(オフィシャルの判断による)
- ✓ ブロッキング・プッシング・進路妨害
- ✓ コース外走行・ショートカット・迷走
- ✓ ピットロード内安全運転義務違反

- ✓ フライング
- ✓ フラッグ無視
- ✓ 黄旗無視
- ✓ 上記以外の危険行為、安全運転義務
- ✓ チーム員が行った危険行為（該当チームの車輛に科するものとします）
- ✓ ドライバー交代回数義務違反（6回以上の交代とします）
- ✓ ウォーミングアップ走行、上記に該当する違反があった場合は、全ての計測タイムを無効とし、FINALは最後尾スタートとなります。
- ✓ レース終了5分前から、ペナルティーに該当する違反があった場合、オフィシャルは該当チームに黒旗の指示はしないものとします。レース終了後、該当チームの総周回数より、ペナルティーの内容に関係なく一律1周減算し、その後の順位を公式結果とします。
- ✓ ペナルティーが出されたチームは速やかにピットロードスルーペナルティーを消化してください。
- ✓ 協議長の判断によって、FINAL中にも、**重量計測を求める場合がございます。**この際、**受付の段階で計測した重量より1kg少なかった場合**、ペナルティーとなります。悪質なペナルティー逃れや遅延があった場合は失格、もしくはレース終了後、該当チームの総周回数より5周減算とし、その後の順位を公式結果とします。
- ✓ ペナルティーに関する抗議について、レース中の口頭による抗議は一切認めないものとします。
- ✓ ドライバー交代回数義務違反によるペナルティはレース終了後、総周回数より5周減算が最終結果となります。

失格について

失格は次の反則行為に科せられ、チーム関係者全員が対象となります。レース終了後も適応されます。

- ✓ オフィシャルの指示に従わない場合
- ✓ 規則違反
- ✓ 不当にアドバンテージを得てレースに参加した場合
- ✓ 他人の安全を省みることなく、故意に危険行為を行った場合、事故を起こした場合
- ✓ ペナルティーを同一チームで5回以上受けた場合
- ✓ 主催者・オフィシャル・他のチーム・他の選手等、他人の名誉を傷つけるような言動をした場合
- ✓ その他、オフィシャルが悪質と判断した行為をした場合

- ✓ 無線、電話等含む、通信手段を使用した場合

車輻修復・スペアカーについて

・イベント中の接触・クラッシュ・アクシデントにより、車輻が破損・故障してしまった場合、原則的にその車輻のチームはリタイアとなります。ただし軽度の破損・故障や救済処置が必要とオフィシャルが判断した場合は、オフィシャルは車輻修復・スペアカーによりこれを改善することができるものとします。

・規定のウェイトを搭載しての再スタートとします。

SWSについて

- ✓ F. ドリーム平塚耐久はSWS対象レースとなります。
- ✓ 参加をするチームは必ずSWSの登録をお願い致します。
- ✓ SWS シリーズポイントを付与します。
- ✓ F. ドリーム平塚 120 分耐久の年間チャンピオンは、SWS のルールに沿って付与されたポイントで、決定を致します。
- ✓ SWS HP <https://www.sodiwseries.com/ja-jp/>
- ✓ ※SWS の規約に伴い、参加されているチームの内、SWS の登録が 5 チーム以下の場合、SWS 対象レースとしては不成立なり、SWS ポイントは加算されません。

リタイアについて

イベント中の接触・クラッシュ・アクシデントにより、車輻が破損・故障してしまった場合、原則的にその車輻のチームはリタイアとなります。その他の理由によりリタイアするチームは、オフィシャルに事情を説明し、リタイアすることを申し出てください。

競技の中断について

- ✓ 天候の悪化、計測器のトラブル等の理由でイベントを中断する必要があるとオフィシャルが判断した場合、イベントを中断します。
- ✓ 天候の悪化によりイベントが中断された場合、オフィシャルは短縮、延期、中止することができることとします。短縮、中止される場合は、イベント中断の合図が出された周回の前の周回終了時点の順位を公式結果とします。

- ✓ 決勝レース成立の条件はレース時間の80%(96分)経過とします。
- ✓ その他のトラブルによって中断された場合、オフィシャルの判断によってレース再開の方法を決定します。その後、公式通知として参加者に発表します。
- ✓ レース中止、または短縮時のエントリーフィーについては、レース消化時間の割合によって、未走行時間分の料金は参加者に返金されることとします。
- ✓ 不成立の際の返金額は参加費×レース消化時間割合となります。

✓ キャンセルについて

- ✓ ・F. ドリーム平塚 120 分耐久に予約された後のキャンセル料金は

下記の通りになります。

- ・ イベント当日の 21 日前～15 日前・・・エントリーフィーの 10%分
- ・ イベント当日の 14 日前～8 日前・・・エントリーフィーの 20%分
- ・ イベント耐久当日の 7 日前～3 日前・・・エントリーフィーの 50%分
- ・ イベント当日の 2 日前～・・・エントリーフィーの全額

その他、注意事項

- ・ レースイベントにつき、勝敗はつきものですが勝敗に拘らず、本イベントはマナーやカートレースの楽しさを追求したイベントです。
- ・ カートレースは事故による怪我の恐れがあります。十分に安全面、健康面に配慮して頂けるようご協力をお願いします。
- ・ チーム編成に関して、ドライバーの入れ替えは原則として認めないものとします。